

事務事業マネジメントシート(令和 3年度実績と令和 4年度計画)

令和 4年12月14日更新

事務事業名		小中学校教育振興用資器材購入事業				<input type="checkbox"/> マニフェスト関連 <input checked="" type="checkbox"/> 全庁横断課題関連 <input type="checkbox"/> 集中改革プラン関連			
総合計画体系	政策	3	教育の健康			所属部	教育委員会事務局教育部	課長名	栗木 清智
	施策	9	義務教育の充実			所属課	学校教育課	担当者名	中山 大志
	施策の柱	31	学力の向上			所属班	学務指導班	(内線)	5326
予算科目	会計一般	款10	項2	目2	事業連番11211 他	根拠法令	なし		
終了、開始年度	<input type="checkbox"/> 3年度で終了 <input type="checkbox"/> 3年度から開始					事業期間	<input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始年度 ~ 18 年度) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度		

★事務事業の概要 (PLAN)

【事業の内容】	教育振興のための実習、実験用の消耗品及び資器材を整備し、教育環境の整備を図る。
【業務の流れ】	消耗品購入事務、備品購入契約事務、支払い事務
【主な予算費目】	需用費(消耗品)、備品購入費
【意見や要望】	なし

1 現状把握の部 (DO、PLAN)

(1) 事務事業の目的と指標		新規・拡充区分:
① 手段(主な活動) 3年度実績(3年度に行った主な活動)(DO)	教育振興のための実習、実験用の消耗品及び資器材を整備し、教育環境の整備を図った。	4年度計画(次年度に計画している主な活動)(PLAN)
教育振興のための実習、実験用の消耗品及び資器材を整備し、教育環境の整備を図った。		教育振興のための実習、実験用の消耗品及び資器材を整備し、教育環境の整備を図る。
① 活動指標(事務事業の活動量を表す指標)	(単位) 千円	予算の主な増減の理由
→ ア: 小学校教育振興用資器材購入金額	千円	西合志中学校の理科室の増設に伴う教材整備による需用費(消耗品)、備品購入費の増
イ: 中学校教育振興用資器材購入金額	千円	
② 対象(誰、何を対象にしているのか) *人や自然資源等		② 対象指標(対象の大きさを表す指標)
小中学校児童生徒		(単位) 人
		→ ア: 小学校児童数
		イ: 中学校生徒数
③ 意図(この事業によって、対象をどう変えるのか)		③ 成果指標(意図の達成度を表す指標)
児童生徒に対する教育環境を整備する		(単位) %
		→ ア: 実験器材等が不足していないと思う児童の割合
		イ: 実験器材等が不足していないと思う生徒の割合
*③成果指標設定の理由と 4年度目標値設定の根拠		総トータルコスト
教育環境充実のため教材備品・消耗品の整備が必要なため		全体計画
		~ 年度
		0

(2) 各指標・総事業費の推移		単位	31年度実績(決算)	2年度実績(決算)	3年度目標(当初予算)	3年度実績(決算)	4年度目標(当初予算)	5年度予定	6年度見込	7年度見込	
① 活動指標	ア	千円	9,885	11,877	11,254	10,880	10,098	11,000	11,000	11,000	
	イ	千円	9,231	11,392	11,353	17,089	25,641	12,000	12,000	12,000	
② 対象指標	ア	人	4,785	4,834	4,950	4,957	5,000	5,050	5,100	5,150	
	イ	人	2,147	2,110	2,275	2,216	2,300	2,325	2,350	2,400	
③ 成果指標	ア	%	100	100	100	100	100	100	100	100	
	イ	%	100	100	100	100	100	100	100	100	
投資入費量	財源内訳	国庫支出金	千円	512	4,796	3,954	3,416	2,943	3,000	3,000	3,000
		都道府県支出金	千円								
		地方債	千円								
		その他	千円				18,154				
		繰入金	千円								
	一般財源	千円	13,426	18,471	28,296	22,024	32,796	20,000	20,000	20,000	
(A) 事業費計	千円	13,938	23,267	32,250	43,594	35,739	23,000	23,000	23,000		
(A)のうち指定経費	千円	0	0	0	0	0	0	0	0		
(A)のうち時間外、特勤	千円	0	0	0	0	0	0	0	0		
正規職員従事人数	人	1	1	1	1	1	1	1	1	1	
延べ業務時間	時間	100	100	100	100	100	100	100	100	100	
(B) 人件費計	千円	396	394	398	391	0	0	0	0	0	
トータルコスト(A)+(B)	千円	14,334	23,661	32,648	43,985	35,739	23,000	23,000	23,000		

事務事業名	小中学校教育振興用資器材購入事業	所属部	教育委員会事務局教育部	所属課	学校教育課
-------	------------------	-----	-------------	-----	-------

## 2 評価の部 (CHECK)

\*原則は3年度の事後評価、ただし複数年度事業は3年度実績を踏まえての途中評価

目標達成度評価	① 3年度目標達成度評価	<input checked="" type="checkbox"/> 達成した <input type="checkbox"/> 達成しなかった ⇒【原因】
	② 4年度目標達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 目標達成見込みあり⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 目標達成は厳しい⇒【理由と対策】 学校ヒアリングを実施し、重要度の高いものから計画的に購入する。
有効性評価	③ 成果の向上余地	<input type="checkbox"/> 向上余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がない ⇒【理由】 教育充実のための事業であり、重要度の高いものについて計画的に購入しており向上の余地はない。
	④ 類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある (具体的な手段、事務事業) <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる ⇒【理由】 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない ⇒【理由】 類似事業はない。
効率性評価	⑤ 事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 学校毎にヒアリングを行い、教材備品・消耗品の計画的な購入や、適正な管理を徹底し、事業費を削減に努めている。まとめて購入できる物については全体で一括して購入するようにしている。
	⑥ 人件費 (延べ業務時間) の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない ⇒【理由】 必要最低限の業務時間である。
公平性評価	⑦ 受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である ⇒【理由】 各学校規模に応じ適正な予算を配分している。
役割分担評価	⑧ 行政の役割分担の適正化	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある ⇒【理由】 <input checked="" type="checkbox"/> 役割分担は適正である ⇒【理由】 学校環境の整備であり適正である。

## 3 評価結果の総括 (CHECK)

教育振興のための実習・実験用の消耗品及び資器材を整備し、児童生徒の教育環境の整備を図る。  
計画的な購入、適正な管理を行い、教材備品及び消耗品等の充実を図り、教育環境を整備していく。

## 4 今後の方向性 (事務事業担当課案) (ACTION)

(1) 今後の事業の方向性 (改革改善案)・・・複数選択可 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統廃合・連携 <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (有効性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (効率性改善) <input type="checkbox"/> 事業のやり方改善 (公平性改善) <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 (従来通りで特に改革改善をしない) <b>現状維持</b>	(2) 改革・改善による期待成果 (廃止・休止の場合は記入不要)																				
	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <td colspan="3">コスト</td> </tr> <tr> <td>削減</td> <td>維持</td> <td>増加</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td>○</td> <td></td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○		低下		
				コスト																	
		削減	維持	増加																	
成果	向上																				
	維持		○																		
	低下																				
(3) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題 (壁) とその解決策																					